

注目のセレクション

-PR-
2015
Vol.5

熱処理関係の環境問題改善に

高温排熱回収用クロスヒーティー

トーホー・エンジニアリング（梅澤羅社長）は、表面処理・水切炉・塗装・焼付炉の専門メーカー。効率性や作業性などを優れた多くの製品を開発し、ヨーロッパから高い評価を得ている。同社の製品開発の狙いは、地球環境ややさしい省エネ、省資源を推進し、CO₂削減に貢献すること。同社が扱う代表製品がドイツのLTG（シットガルト市）社の「タジエンシャルファンシステム」だ。その性能と

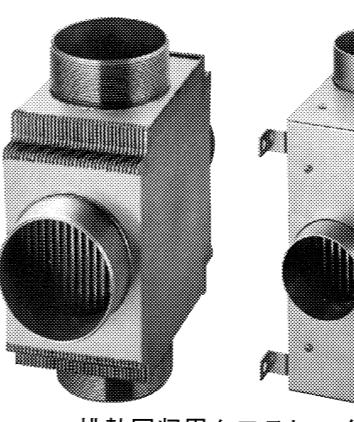
耐久性は長きにわたり評価されている。この製品は同社の技術で各種製品を同社の技術で各種機械を組み込み、顧客に最適な形で納入している。このほか、環境改善や省エネに効果的な各種機械を多数取り扱っており、「技術のトーホー」として顧客から支持されている。

同社の排気熱エネルギー回収システム（クロスヒーティー）は、熱回収率の高さが特徴。交換型を採用するといい、コンパクトな設計を実現。また、高温に耐えら

れる薄型ステンレスプレートで、耐熱温度は600度以下。ミスト及び結露状態でも使用でき、毎日の点検が不要。この

工場車部品製造関係のほか、塗装工場、食品工場、織維工場など各種工場で活躍する。

トーホー・エンジニアリング



オゾン発生装置「OZシリーズ」

下水処理設備や食品工場設備に最適

中遠電子工業

中遠電子工業（鈴木和政社長）は、67年の設立以来、電源トランジスタ、コイル等を生産する捲線機器を主力とする。捲線機器として歩んできた。近年はこれまで培ってきた技術を応用したガス開発。付加価値の高いOZシリーズを販売する力を入れるオゾン発生装置「OZシリーズ」は、同社の高圧回路

芳社長は、67年の設立以来、電源トランジスタ、コイル等を生産する捲線機器として歩んできた。近年はこれまで培ってきた技術を応用したガス開発。付加価値の高いOZシリーズを販売する力を入れるオゾン発生装置「OZシリーズ」は、同社の高圧回路

技術を応用して開発。低消費電力、低温度上昇、小型化を実現した。既に下水処理装置や食品の殺菌・滅菌装置向けに出售しております。新規販売先を

同社は、OZ0005のオゾン発生量は、最高で毎時150ppm。同社では、ユ

ー・サニーネスに合わせたサイズの製品を提供して

おり、OZ0005のオゾン発生量は、最高で毎時150ppm。同社では、ユ

ー・サニーネスに合わせたサイズの製品を提供して